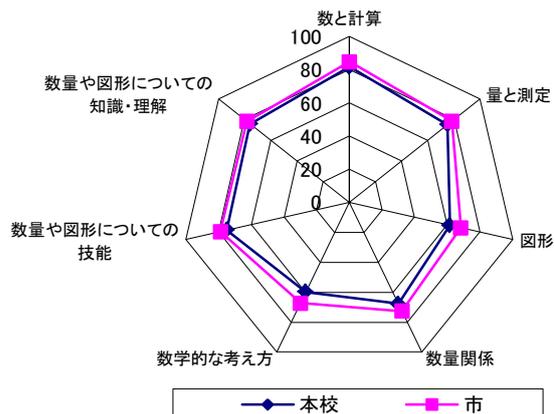


# 宇都宮市立平石北小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	81.6	84.6
	量と測定	75.2	78.3
	図形	61.6	68.2
	数量関係	67.6	72.6
観点別	数学的な考え方	59.9	67.3
	数量や図形についての技能	74.9	78.9
	数量や図形についての知識・理解	75.8	78.2



## ★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	・校内平均正答率は81.6%で、市の平均正答率を約3%下回っている。しかし、「分数の計算」においては、いずれの項目も80%を上回っている。	・分数の除法について改めて確認し、計算ドリルの問題などに繰り返し取り組ませていく。また、個別指導も充実させることで学習理解度を高めていく。
量と測定	・校内平均正答率は75.2%で、市の平均正答率を約3%下回っている。	・速さの単位である時速と分速、秒速の意味についても一度復習し、それぞれの関係性、変換の方法などの確認も行っていく。
図形	・校内平均正答率は61.6%で、市の平均正答率を約7%下回っている。しかし、「円の面積」「三角形の面積」「円柱の体積」のいずれの項目も80%を上回っている。	・円の特性について再確認し、円周を求める公式など多くの公式を時間をかけて整理していく機会を設定する。
数量関係	・校内平均正答率は67.6%で、市の平均正答率を約5%下回っている。しかし、「帯グラフの読み取り」や「比例関係」の項目は、90%を上回っている。	・比や割合については、デジタルコンテンツのアニメーションを活用することで、学習内容の定着を図っていく。